

更新版 * 1

飲食POS消費税増税関連変更マニュアル

(FSworks設定ツール版)

(税種を変更するお客様向け)

2014年3月10日
第2版

マニュアル番号:HPFWT01

はじめに

本マニュアルは、内税運用から外税運用に変更する時のPOS設定変更マニュアルです。

本マニュアルでは、東芝テック株式会社で提供されているFSworks設定ツールの基本操作が可能である事を前提に説明します。

上記ツールの基本操作が分からない方は、上記ツールに同梱されている操作マニュアルをご確認ください。

設定変更を行う前に必要に応じ、設定データのバックアップを行ってください。

本マニュアルで対応可能なPOS機種は、飲食標準パッケージFSworksが搭載された以下の機種となります。

- ・ST-70
- ・ST-700
- ・ST-701
- ・QT-10
- ・QT-100
- ・AP-70
- ・ST-C10

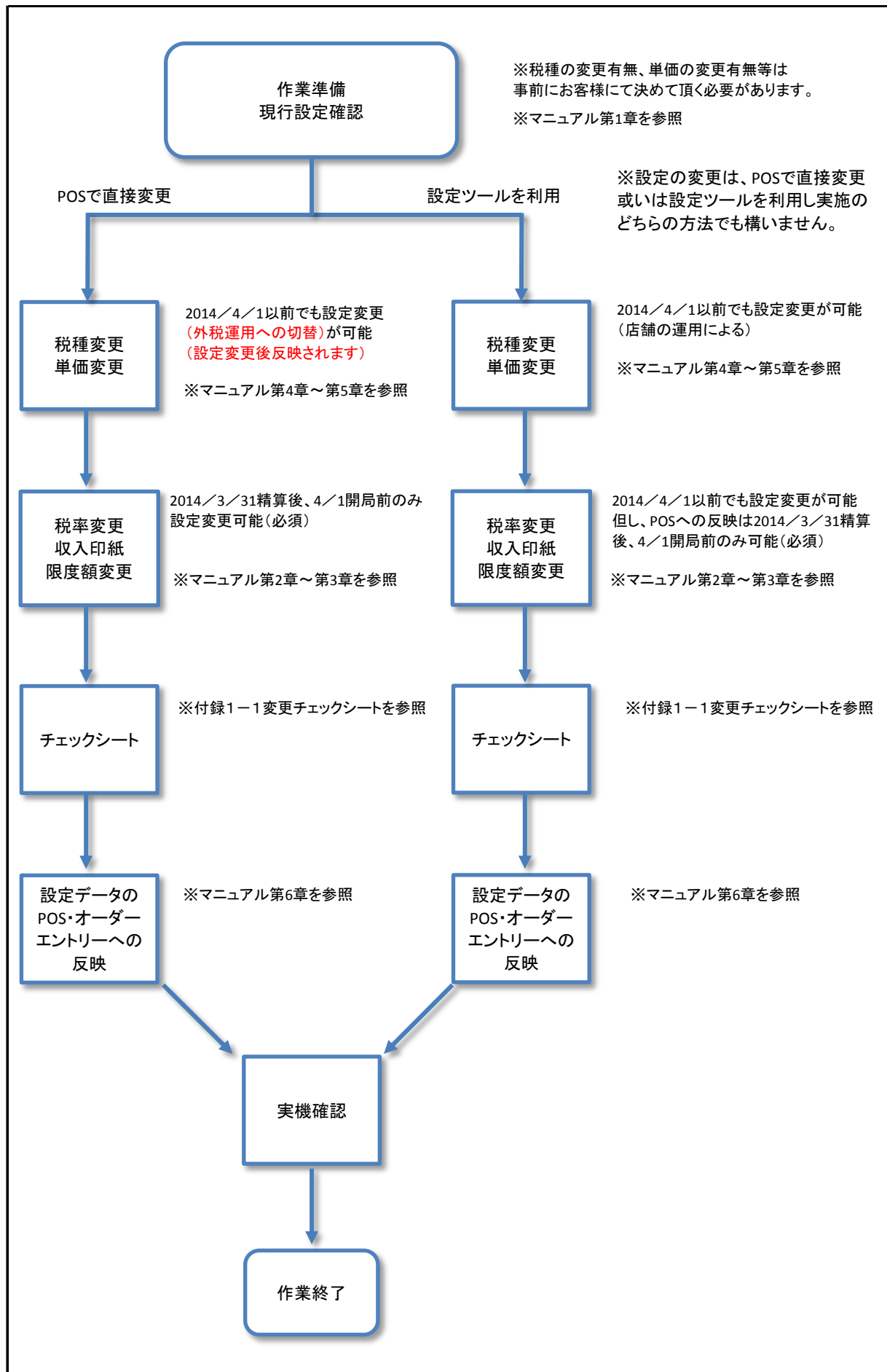
(変更履歴)

2014/1/23 第1版発行

2014/3/10 第2版発行

- ・「設定変更フローチャート」、「付録1ー1 設定変更チェックシート」に文言を修正追記

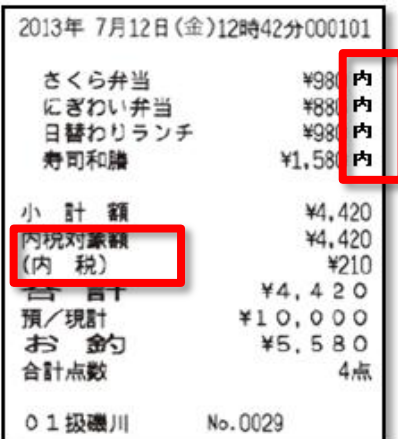


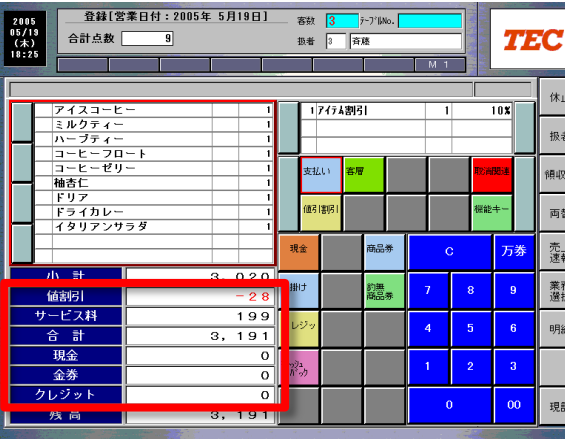
設定変更フローチャート



はじめに	-2-
設定変更フローチャート	-3-
目次	-4-
第1章 現行設定の確認	-5-
1-1 現行設定の確認	-6-
1-2 現行税ステータスの確認	-7-
第2章 消費税税率変更について	-9-
2-1 消費税税率変更	-10-
第3章 収入印紙限度額変更について	-12-
3-1 収入印紙発行限度額変更	-13-
第4章 税種変更について	-14-
4-1 メニュー税ステータス変更	-15-
4-2 PLU税ステータス変更	-17-
4-3 部門税ステータス変更	-19-
4-4 席料税ステータス変更	-20-
4-5 奉仕料税ステータス変更	-22-
4-6 レシート外マーク・外税額印字設定変更	-24-
4-7 取引別レポート印字項目設定変更	-27-
4-8 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更	-29-
4-9 会計画面表示変更	-33-
第5章 単価変更について	-35-
5-1 メニュー単価変更	-36-
5-2 PLU単価変更	-38-
第6章 設定データのPOS・オーダーエントリーへの反映	-40-
6-1 設定データの読込・更新	-41-
付録1 設定変更確認について	-45-
付録1-1 設定変更チェックシート	-46-

第1章 現行設定確認

本章では、POSの現行設定について確認します。

	<p>①現行レシートに【内】、【内税】、【消費税 等】が印字されているか印字内容を確認し、下記□にチェックします。</p> <p>【内】印字 ある□ ない□ 【内税】印字 ある□ ない□ 【消費税 等】印字 ある□ ない□</p>
	<p>②現行取引別レポートに【外税】が印字されているか印字内容を確認し、下記□にチェックします。</p> <p>※外税運用をしない場合は、本作業は不要です。</p> <p>【外税】印字 ある□ ない□</p>
	<p>③現行会計伝票に【外税】が印字されているか印字内容を確認し、下記空欄にメモします。</p> <p>※外税運用をしない場合は、本作業は不要です。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使ってない場合は、本作業は不要です。</p> <p>【外税】印字 ある□ ない□</p>
	<p>④POS会計画面を確認し、支払情報部の内容を下記□にチェックします。</p> <p>【値割引】 ある□ ない□ 【サービス料】 ある□ ない□ 【合計】 ある□ ない□ 【現金】 ある□ ない□ 【金券】 ある□ ない□ 【クレジット】或いは【その他支払】 ある□ ない□</p> <p>上記以外の項目がある場合は、下記カッコにメモします。()</p> <p>※AP-70FSSworksSlimは、本作業不要です。</p>

1-2 現行税ステータスの確認



本手順では、現行税ステータスの設定確認について説明します。

※税ステータスを変更しない場合は、本作業は不要です。

①《POS+上位以下関連》を押下します。



②《税》を押下します。



③課税1～課税5の種別を確認し、下記に○で囲みます。

- 【課税1】 外税／内税
- 【課税2】 外税／内税
- 【課税3】 外税／内税
- 【課税4】 外税／内税
- 【課税5】 外税／内税

『終了』を押下します。



④《SE》を押下します。

1-2 現行税ステータスの確認



⑤ ≪消費税オプション≫を押下します。



⑥【1 ステータスなし全メニュー課税対象】を確認し、選択されているステータスを下記に○で囲みます。

非課税／課税1／課税2／課税3／課税4／課税5

『終了』を押下します。

※メニュー、PLU、部門、席料の税ステータスで[無し]が選択されている場合、この設定が有効となります。

第2章 消費税税率変更について

本章では、POSの消費税税率を5%から8%に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

2-1 消費税税率変更

2019/11/11(月)13:00 設定データメンテナンス Group Store01

メニュー関連

システムオプション

POS+上位以下関連

POS設定2

POS設定

OESユーザー設定

OESメンテナンス

バージョン情報

前頁 (F5)

次頁 (F6)

前メニューに戻る (F9)

【POS+上位以下関連】ボタンを押下でPOS+上位以下関連業務を起動します。

本手順では、消費税税率の変更手順について説明します。

①《POS+上位以下関連》を押下します。

2019/11/11(月)13:00 設定データメンテナンス Group Store01

税

SE

オンライン

システムメンテナンス

OESオプション

FS-87形式
オンライン設定

RAS関連設定

前頁 (F5)

次頁 (F6)

前メニューに戻る (F9)

【税】ボタンを押下で税テーブル設定業務を起動します。

②《税》を押下します。

2019/11/11(月)13:00 税金/率仕料

消費税率

税率

課税1

8.00 %

課税2

8.00 %

課税3

8.00 %

課税4

8.00 %

課税5

8.00 %

税率1税率を入力して下さい。(0~99.99)

保存 (F7)

終了 (F10)

③【消費税】タブの課税1～課税5に[0800]を入力します。

※課税1～課税5の値が8.00%になる事を確認します。

2019/11/11(月)13:00 税金/率仕料

消費税率

税率

課税1

8.00 %

課税2

8.00 %

課税3

8.00 %

課税4

8.00 %

課税5

8.00 %

保存 (F7)

終了 (F10)

【F7】キー又は【保存】ボタン押下で編集データを保存します。

④『保存』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

2-1 消費税税率変更

2013/11/11(月)13:00 税金/奉仕料

消費税	奉仕料/深夜料金	特別地方消費税	應料																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>税率</th> <th>端数処理</th> <th>単位</th> <th>種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課税1</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税2</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税3</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税4</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税5</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> </tbody> </table>	税率	端数処理	単位	種別	課税1	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税3	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満			
税率	端数処理	単位	種別																								
課税1	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税3	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								

【F7】キー又は[保存]ボタン押下で編集データを保存します。

⑤【適用日付】画面で[20140401]を入力し、『確認』を押下します。

※「適用日付」は、システムとしては使用しておりません。調査を行う際などに使用されます。

2013/11/11(月)13:00 税金/奉仕料

消費税	奉仕料/深夜料金	特別地方消費税	應料																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>税率</th> <th>端数処理</th> <th>単位</th> <th>種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>課税1</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税2</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税3</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税4</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> <tr> <td>課税5</td> <td>8.00 %</td> <td>切り捨て 切り上げ 四捨五入</td> <td>1円未満 10円未満</td> </tr> </tbody> </table>	税率	端数処理	単位	種別	課税1	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税3	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満			
税率	端数処理	単位	種別																								
課税1	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税3	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								
課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満																								

課税1税率を入力して下さい。(0～99.99)

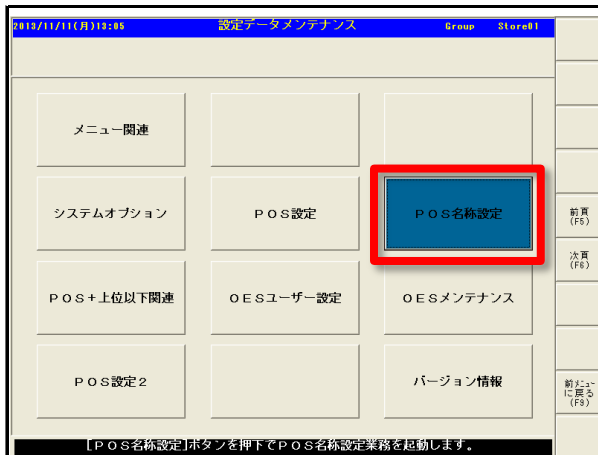
⑥『終了』を押下します。

第3章 収入印紙限度額変更について

本章では、POSの収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

3-1 収入印紙発行限度額変更



本手順では、収入印紙発行限度額の変更手順について説明します。

①《POS名称設定》を押下します。



②《印紙レシート発行限度額》を押下します。



③金額に[50000]を入力します。



④『保存』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

第4章 税種変更について

本章では、POSの税種を内税から外税に変更する場合の設定について説明します。

本設定は、店舗の運用に併せて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

席料運用を行わない場合は、《4-4 席料税ステータス変更》は作業不要です。

奉仕料(或いは深夜料)運用を行わない場合は、《4-5 奉仕料税ステータス変更》は、作業不要です。

オーダーエントリーシステムを使用しない場合は、《4-8 会計伝票(CCPフォーマット) 外税印字設定変更》は、作業不要です。

4-1 メニュー税ステータス変更

2013/11/11(月)13:11 設定データメンテナンス Group Store01

メニュー関連

システムオプション POS設定 POS名称設定

POS+上位以下関連 OESユーザー設定 OESメンテナンス

POS設定2 バージョン情報

【メニュー関連】ボタンを押下でメニュー関連業務を起動します。

本手順では、メニューマスタの税種変更手順について説明します。

①《メニュー関連》を押下します。

2013/11/11(月)13:11 設定データメンテナンス Group Store01

メニュー設定

一括割付 メニュー設定点検

店舗メニュー情報設定 777/コマンド/指示設定点検

HTL割付設定点検 POS用 777/セットメニュー割付設定 ウェイターミナル割付

まとめ売り設定

【メニュー設定】ボタンを押下でメニュー設定業務を起動します。

②《メニュー設定》を押下します。

2013/11/11(月)13:13 メニュー設定業務 Group Store01

登録件数: 600 件 全件件数: 2400 件

メニュー別 部門別

コード	部門	メニュー名称	単価	税
001	02	特製ハンバーグ	800	課税1
002	02	和風ハンバーグ	750	課税1
003	12	ハンバーグセット	1,500	課税1
004	12	特製ステーキ	7,780	課税2
005	12	ステーキセット	1,400	課税1
006	02	リゾーロス	10,000	課税2
007	02	サーロイン	1,200	課税1
008	02	フィレステーキ	1,500	課税1
009	02	タンダーロイン	980	課税1
010	03	海老フライ	700	課税1
011	03	カキフライ	680	課税1
012	03	イカフライ	580	課税1
013	03	舌平目ムニエル	880	課税1
014	03	カニコロッケ	880	課税1
015	03	蟹もも揚げ	880	課税1
016	03	野菜コロッケ	880	課税1

編集 (F2)

編集するメニューを選択して下さい。

③対象メニューを選択し、『編集』を押下します。

2013/11/11(月)13:13 メニュー設定業務 Group Store01

登録件数: 600 件 全件件数: 2400 件

編集

メニューコード: 0004

部門コード: 12 セット・コース

カナ名称: 12セットコース

自社コード: 00000000000000

漢字名称1: 特製ステーキ

漢字名称2: 12セットコース

HTL名称: 上段 特製 下段 ステーキ

出力RPN: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32

飲食/持ち帰り 飲食のみ 飲食持帰り可 持帰りのみ

税ステータス 無し 課税1 課税2 課税3

牽仕料 対象 対象外

オプションを設定して下さい。

④【詳細2】タブを押下し、税ステータスを選択します。

※税ステータスは、【1-2 現行税ステータス確認】でメモした内容を参照します。

※例: 課税1が外税の場合、課税1を選択します。
 ※税ステータス無しの場合は、【1-2 現行税ステータス確認】の⑥の設定が有効となります。
 例: ⑥の設定が課税1で課税1が外税の場合、税ステータス無しのメニューが外税となります。

※対象メニューをすべて、変更します。

4-1 メニュー税ステータス変更

2015/11/11(月)10:10		メニュー設定業務		Group	Store#1
編集		登録件数: 600 件 変更件数: 2400 件		<div style="border: 2px solid red; padding: 2px;">メモリ確定 (F1)</div>	
メニューコード	0004				
部門コード	12 セット・コース				
カナ名称	トナレステーキ				
自社コード	00000000000000				
漢字名称1	特製ステーキ				
漢字名称2	トナレステーキ				
HTLカナ名称					
上段	特製				
下段	ステーキ				
		<div style="border: 2px solid red; padding: 2px;">メモリ確定</div>			

【F1】キー又は【メモリ確定】ボタン押下でデータをメモリに保存します。

⑤『メモリ確定』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

4-2 PLU税ステータス変更

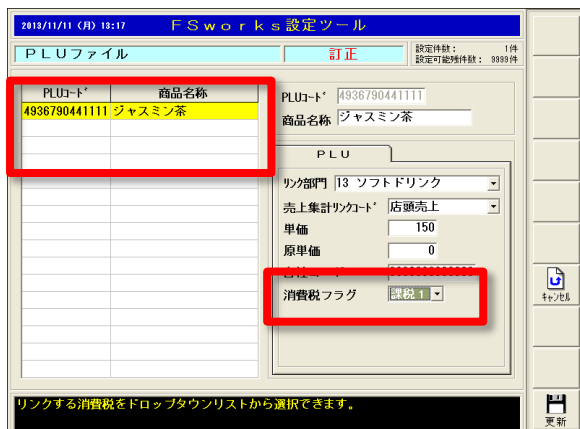


本手順では、PLUの税種変更手順について説明します。

①《POS設定》を押下します。



②《PLU》を押下します。



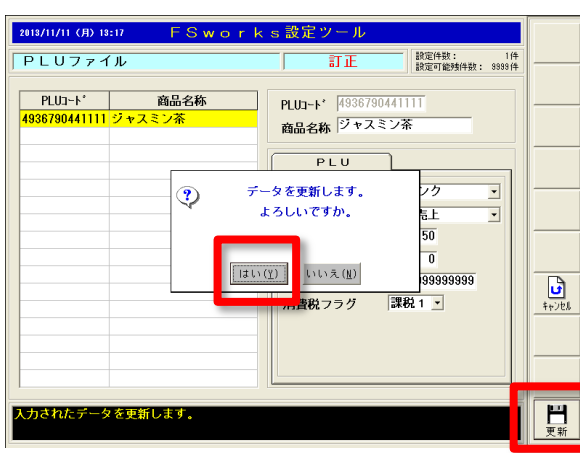
③対象商品をダブルクリックし、消費税フラグを選択します。

※税ステータスは、【1-2 現行税ステータス確認】でメモした内容を参照します。

※例：課税1が外税の場合、課税1を選択します。

※消費税フラグ無しのメニューは、【1-2 現行税ステータス】の⑥の設定が有効となります。

※対象商品をすべて、変更します。



④『更新』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

4-2 PLU税ステータス変更

2015/11/11 (月) 12:10 FSworks 設定ツール		PLUファイル		設定件数: 1件 設定可能件数: 9999件	
PLUコード	商品名称	PLUコード	商品名称	PLU	
4936790441111	ジャスミン茶	4936790441111	ジャスミン茶	リンク部門	13 ソフトドリンク
				売上集計リンク	店頭売上
				単価	150
				原単価	0
				自社コード	999999999999
				消費税フラグ	課税1
新しいデータを作成します。					
					終了

⑤『キャンセル』を押下後、『終了』を押下します。

4-3 部門税ステータス変更

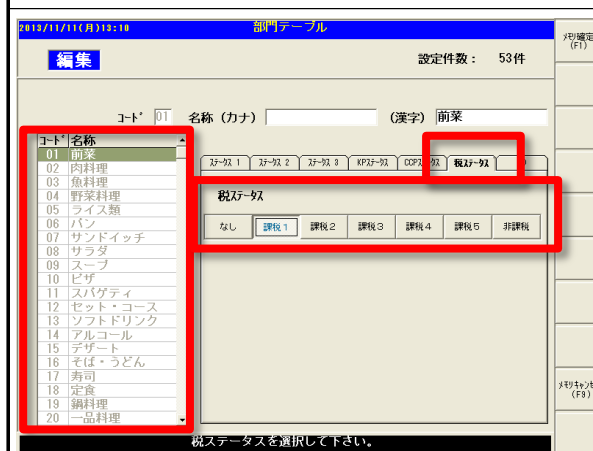


本手順では、部門の税種変更手順について説明します。

①《POS設定》を押下します。



②《部門》を押下します。



③対象部門をダブルクリックし、【税ステータス】タブを押下し、選択します。

※税ステータスは、【1-2 現行税ステータス確認】でメモした内容を参照します。

※例：課税1が外税の場合、課税1を選択します。
※税ステータス無しの場合は、【1-2 現行税ステータス確認】の⑥の設定が有効となります。
例：⑥の設定が課税1で課税1が外税の場合、税ステータス無しのメニューが外税となります。

※対象部門をすべて、変更します。



④『メモリ確定』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

『終了』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

4-4 席料税ステータス変更



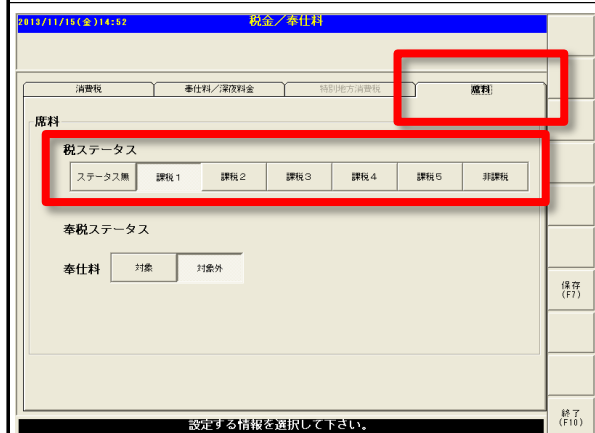
本手順では、席料の税ステータスの変更手順について説明します。

①《POS+上位以下関連》を押下します。

※席料運用を行わない場合は、本作業は不要です。



②《税》を押下します。

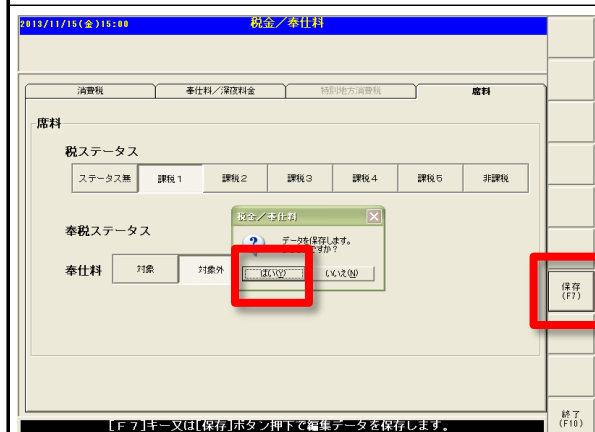


③【席料】タブを押下し、税ステータスを選択します。

※席料の税ステータスは、店舗の運用により異なります。

※税ステータスは、【1-2 現行税ステータス確認】でメモした内容を参照します。

例：席料を外税方式に運用する場合は、課税1から課税5の税ステータスで外税の課税を選択します。



④『保存』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

4-4 席料税ステータス変更

⑤【適用日付】画面で[20140401]を入力し、『確認』を押下します。

⑦『終了』を押下します。

4-5 奉仕料税ステータス変更

2019/11/11(月)13:06 設定データメンテナンス Group Store01

メニュー関連

システムオプション

POS+上位以下関連

POS設定2

POS設定

OESユーザー設定

OESメンテナンス

POS名称設定

バージョン情報

前頁 (F5)

次頁 (F6)

前メニューに戻る (F9)

[POS+上位以下関連]ボタンを押下でPOS+上位以下関連業務を起動します。

本手順では、奉仕料(或いは深夜料)の税ステータス変更手順について説明します。

①《POS+上位以下関連》を押下します。

※奉仕料(或いは深夜料)運用を行わない場合は、本作業は不要です。

2019/11/11(月)13:06 設定データメンテナンス Group Store01

税

SE

オンライン

システムメンテナンス

OESオプション

FS-87形式
オンライン設定

RAS関連設定

前頁 (F5)

次頁 (F6)

前メニューに戻る (F9)

[税]ボタンを押下で税テーブル設定業務を起動します。

②《税》を押下します。

2019/11/11(月)13:06 税金/奉仕料

税率	端数処理	単位	種別
課税1 0800 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税2 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税3 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税4 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税5 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

課税1税率を入力して下さい。(0~99.99)

保存 (F7)

終了 (F10)

③【消費税】タブの課税5で種別を選択します。

※奉仕料(或いは深夜料)の税ステータスは、課税5を参照します。

※奉仕料の運用方式が外税の場合は、課税5で[外税]を選択します。

※奉仕料の運用方式が内税の場合は、課税5で[内税]を選択します。

2019/11/11(月)13:06 税金/奉仕料

税率	端数処理	単位	種別
課税1 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税2 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税3 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税4 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税5 8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税

保存 (F7)

終了 (F10)

[F7]キー又は[保存]ボタン押下で編集データを保存します。

④『保存』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

4-5 奉仕料税ステータス変更

2019/11/11(月)13:00 税金/奉仕料

消費税	奉仕料/滞夜料金	特別地方消費税	燃料
課税1	端数処理	単位	種別
8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税
課税3	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税
課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税
課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税

【F7】キー又は[保存]ボタン押下で編集データを保存します。

終了 (F10)

⑤【適用日付】画面で[20140401]を入力し、『確認』を押下します。

2019/11/11(月)13:00 税金/奉仕料

消費税	奉仕料/滞夜料金	特別地方消費税	燃料
課税1	端数処理	単位	種別
0.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満	外税 内税
課税2	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税
課税3	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税
課税4	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税
課税5	8.00 %	切り捨て 切り上げ 四捨五入	1円未満 10円未満 外税 内税

課税1税率を入力して下さい。(0~99.99)

終了 (F10)

⑦『終了』を押下します。

4-6 レシート外マーク・外税額印字設定変更



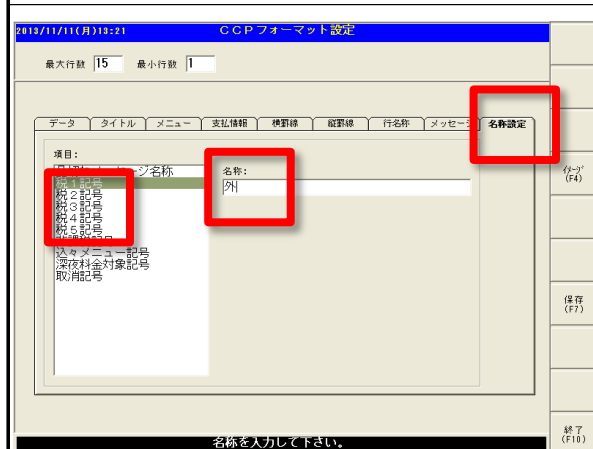
本手順では、レシート印字の税種変更手順について説明します。

※【1-1 現行設定の確認】①で【内】印字が無い場合は、本手順の①～④は、作業不要です。

①《OESユーザー設定》を押下します。



②《CCPフォーマット設定》を押下します。

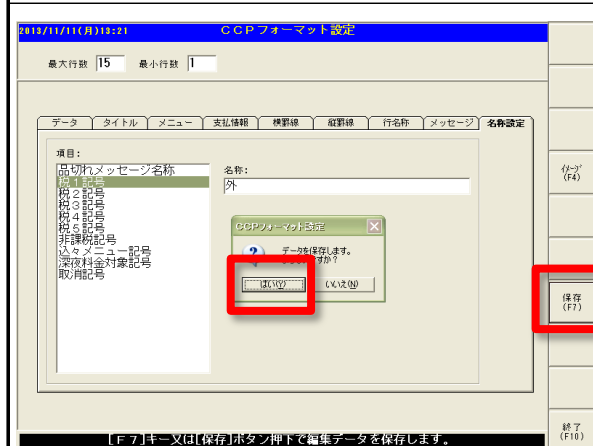


③【名称設定】タブを押下し、税1記号～税5記号の名称を確認します。

※【1-2 現行税ステータス確認】でメモした課税種別を確認し、課税1が外税だった場合は、税1記号に[外]を入力します。

※【1-2 現行税ステータス確認】でメモした課税種別を確認し、課税1が内税だった場合は、税1記号に[内]を入力します。

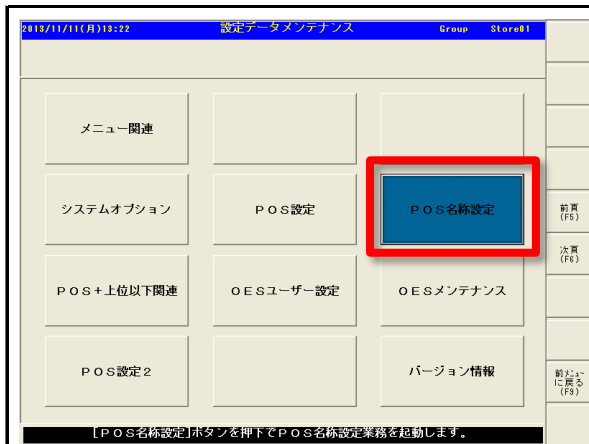
※税1記号～税5記号をすべて変更します。



④『保存』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

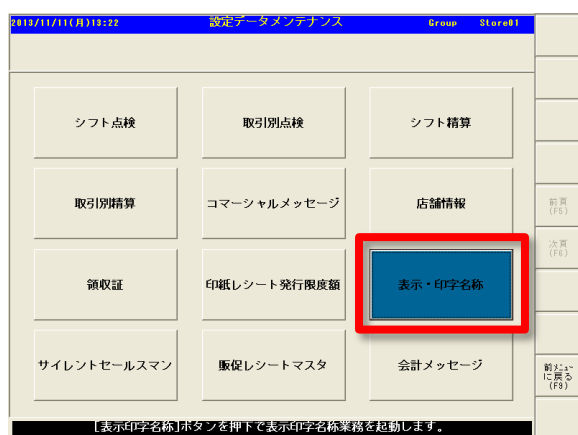
『終了』を押下します。

4-6 レシート外マーク・外税額印字設定変更



※【1-1 現行設定の確認】①で【消費税 等】の印字がある場合は、本手順の⑤～⑫は作業不要です。

⑤《POS名称設定》を押下します。



⑥《表示・印字名称》を押下します。



⑦No.39の項目をダブルクリックし、【印字名称】に[消費税 等]を入力します。

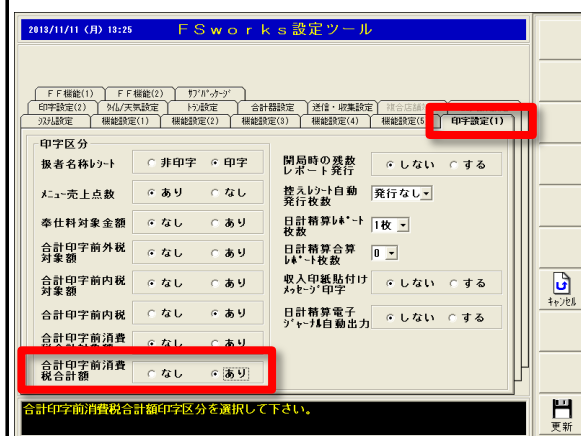
⑧『更新』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

『キャンセル』を押下し、『終了』を押下します。

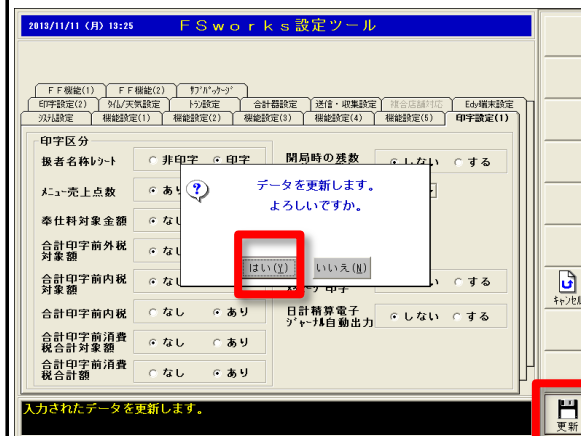
4-6 レシート外マーク・外税額印字設定変更



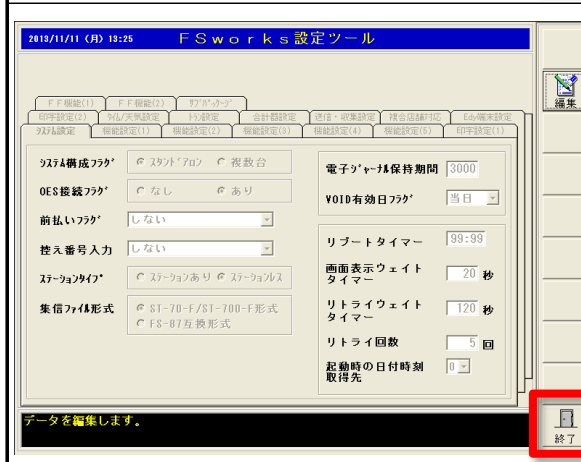
⑨《システムオプション》を押下します。



⑩『編集』を押下後、【印字設定】タブを押下し、【合計印字前消費税合計額】で『あり』を選択します。

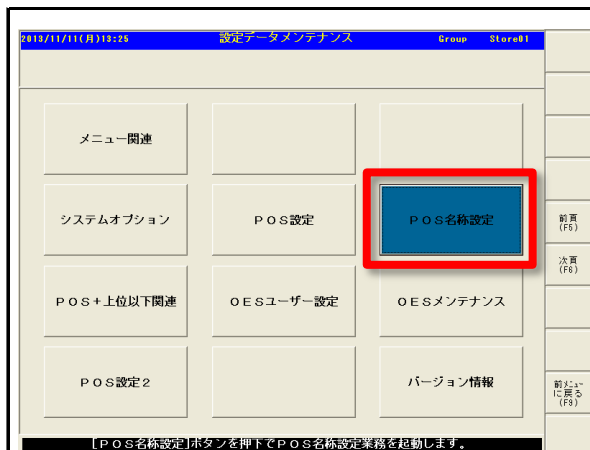


⑪『更新』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。



⑫『終了』を押下します。

4-7 取引別レポート印字項目設定変更



本手順では、取引別レポートの税種(外税)印字手順について説明します。

※【1-1 現行設定の確認】②で【外税】の印字がある場合は、本手順の①～⑤は作業不要です。

①《POS名称設定》を押下します。



②《取引別精算》を押下します。



③【集計番号】で080を選択し、【出力番号】の数値をメモします。

集計番号080の出力番号: _____

『出力番号順』を押下し、上記数値の前後の番号が空いているかを確認します。

例: 集計番号080の出力番号の数値が[22]で、[21]或いは[23]が出力番号に存在しない。

※精算レポートに【内税】を印字しない場合は、集計番号080の出力番号を[0]にします。



④【集計番号】で079を選択し、【名称】に[外税]を入力します。

【出力番号】に③で確認した空いている出力番号を入力します。

【印字パターン】で、[11]を選択します。
【印字属性】で、[通常]を選択します。
【アンダーライン】で、[なし]を選択します。

※精算レポートに【内税】を印字しない場合は、集計番号080の出力番号を[0]にし、集計番号079の出力番号に③でメモした値を入力します。

	<p>⑤『更新』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。</p>
	<p>⑥『キャンセル』を押下し、『終了』を押下します。</p> <p>※取引別点検レポート、シフト精算レポート、シフト点検レポートにも外税印字を行いたい場合は、《取引別点検》、《シフト精算》、《シフト点検》業務より③～⑤の作業を実施してください。</p>

4-8 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更



本手順では、会計伝票の税種(外税)印字手順について説明します。

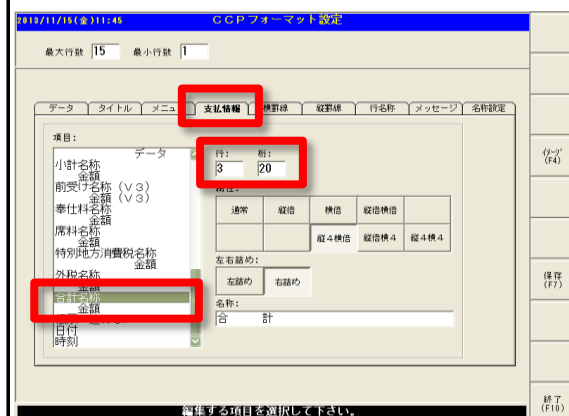
※【1-1 現行設定の確認】③で【外税】の印字がある場合は、本手順は作業不要です。

※オーダーエントリーを使用しない場合は、本作業は不要です。

①《OESユーザー設定》を押下します。



②《CCPフォーマット設定》を押下します。



③【支払情報】タブを押下し、【合計名称】を選択します。

【行:】【桁:】の値を空欄にメモします。

【行:】____【桁:】____。



④小計名称下の【金額】を選択します。

【桁:】の値を空欄にメモします。

【桁:】____。

4-8 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更

⑤【支払情報】タブを押下し、【外税名称】を選択します。

【行:】に[③でメモした値-1の値]を入力します。
 【桁:】に③でメモした値を入力します。
 【属性:】で[縦倍横倍]を選択し、
 【左右詰め:】で[右詰め]を選択します。
 【名称:】に[外税]を入力します。

⑥外税名称下の【金額】を選択します。

【行:】に[③でメモした値-1の値]を入力します。
 【桁:】に④でメモした値を入力します。
 【属性:】で[縦倍横倍]を選択し、
 【左右詰め:】で[右詰め]を選択します。

⑦【支払情報】タブを押下し、【合計名称】を選択します。

【行:】に[③でメモした値+1の値]を入力します。
 例: ③の行値が3の場合は、4を入力します。

⑧合計名称下の【金額】を選択します。

【行:】に[③でメモした値+1の値]を入力します。
 例: ③の行値が3の場合は、4を入力します。

4-8 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更

2013/11/15(金)11:48 CCPフォーマット設定

最大行数 15 最小行数 1

データ タイトル メニュー 支払情報 横罫線 縦罫線 行名称 メッセージ 名称設定

項目: 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

開始行 終了行 行: 0 4 19

種類: なし 通常 二重線 点線 二重点線

終了 (F10)

終了行数を入力して下さい。(0~20)

⑨【縦罫線】タブを押下し、【支払情報部縦線1】を選択します。

【終了行:】の値を空欄にメモします。

【終了行:】_____。

【終了行:】の[⑨でメモした値+1の値]を入力し、上書きします。

2013/11/15(金)11:48 CCPフォーマット設定

最大行数 15 最小行数 1

データ タイトル メニュー 支払情報 横罫線 縦罫線 行名称 メッセージ 名称設定

項目: 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

開始行 終了行 行: 0 6 19

種類: なし 通常 二重線 点線 二重点線

終了 (F10)

終了行数を入力して下さい。(0~20)

⑩【支払情報部縦線2】を選択します。

【終了行:】に値が入っている場合は、上記⑨で入れた値と同じ数値を入力し、上書きします。

※【支払情報部縦線2】～【支払情報部縦線10】を順次確認し、終了行に[0]以外の値が入っている場合は、⑨と同じ操作をします。

終了行に[0]が入っている場合は、そのままにします。

2014/01/08(水)15:28 CCPフォーマット設定

最大行数 15 最小行数 1

データ タイトル メニュー 支払情報 横罫線 縦罫線 行名称 メッセージ 名称設定

項目: レストラン名称 1 行目 2 行目 3 行目 4 行目 5 行目

開始行 終了行 行: 4 20

種類: なし あり

属性: 通常 縦倍 横倍 縦倍横倍 縦4横倍 縦倍横4 縦4横4

名称: ありがとうございます。

終了 (F10)

設定する情報を選択して下さい。

⑪【メッセージ】タブを押下し、【コマーシャルメッセージ】【1行目】を選択します。

【行:】の値を空欄にメモします。

【行:】_____。

【行】の値が[0]の場合は、⑬に進んでください。

【行:】の値が[0]以外の場合は、[⑪でメモした値+1の値]を入力し、上書きします。

2014/01/08(水)15:28 CCPフォーマット設定

最大行数 15 最小行数 1

データ タイトル メニュー 支払情報 横罫線 縦罫線 行名称 メッセージ 名称設定

項目: レストラン名称 1 行目 2 行目 3 行目 4 行目 5 行目

開始行 終了行 行: 4 20

種類: なし あり

属性: 通常 縦倍 横倍 縦倍横倍 縦4横倍 縦倍横4 縦4横4

名称: ありがとうございます。

終了 (F10)

設定する情報を選択して下さい。

⑫【コマーシャルメッセージ】の【2行目】～【5行目】を順次確認し、行に0以外の値が入っている場合は、[+1の値]を入力し、上書きします。

行に[0]が入っている場合は、そのままにします。

4-8 会計伝票(CCPフォーマット)外税印字設定変更

2014/01/06(水) 10:29 CCPフォーマット設定

最大行数 15 最小行数 1

データ タイトル メニュー 支払情報 帳票線 縦罫線 行名称 メッセージ 名称設定

項目:
レストラン名称 1行
2行
3行
4行
5行

行: 5 桁: 20
印字有無:

CCPフォーマット設定

保存 (F7)

終了 (F10)

【F7】キー又は[保存]ボタン押下で編集データを保存します。

⑬『保存』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

2014/01/06(水) 10:30 CCPフォーマット設定

最大行数 15 最小行数 1

データ タイトル メニュー 支払情報 帳票線 縦罫線 行名称 メッセージ 名称設定

項目:
小計名称
金額
前受名称 (V3)
金額 (V3)
善仕科名称
金額
席料名称
金額
特別地方消費税名称
金額
外税名称
金額
合計名称
金額
伝票一連NO.
日付
時刻

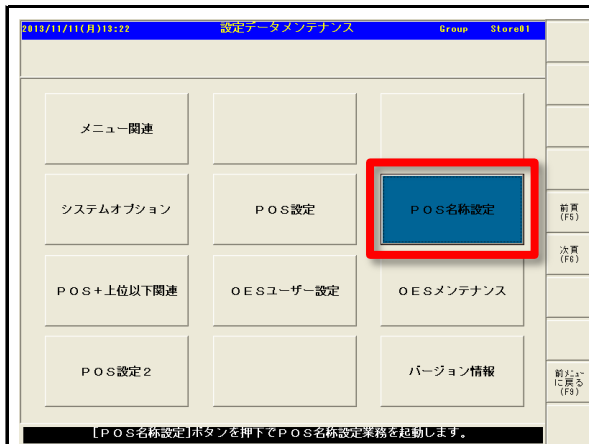
行: 4 桁: 28
属性:
通常 縦倍 横倍 縦倍横倍
縦4横倍 縦倍横4 縦4横4
左右詰め:
左詰め 右詰め

終了 (F10)

【F4】キー又は[イメージ]ボタン押下でフォーマットイメージを表示します。

⑭『終了』を押下します。

4-9 会計画面表示変更

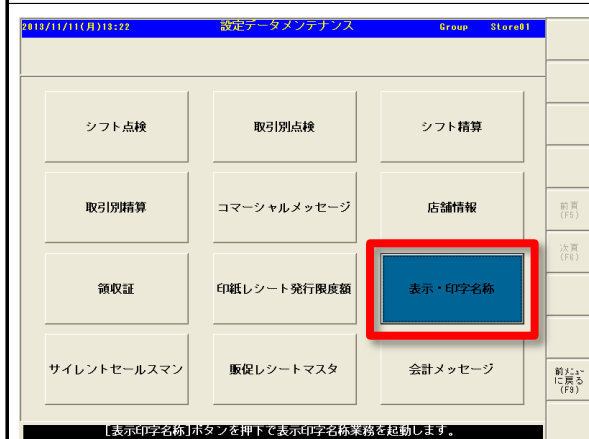


本手順では、POS会計画面の表示変更手順について説明します。

※【1-1 現行設定の確認】④で【外税】或いは【消費税】の印字がある場合は、本手順は作業不要です。

※AP-70FSworksSlimでは、本作業は不要です。

①《POS名称設定》を押下します。



②《表示・印字名称》を押下します。



③No.8の項目を選択し、ダブルクリックし【表示名称】に[サービス料+税]※を入力します。

※[サービス]は、半角で入力します。
※サービス料と席料の運用をしない場合は、[外税]と入力します。

※【印字名称】に表示名称で入力した文言と同じ文言を入力します。

※【表示順】を確認し、値を下記にメモします。

・表示順: _____

※No8の表示順の値が[0]の場合は、[2]を選択します。



④No.10の項目を確認し、【表示順】の値が、③でメモした値と一致する事を確認します。

※一致しない場合は、No.8の表示順と同じ値を選択します。

4-9 会計画面表示変更

2013/11/26 (火) 13:29 FSworks 設定ツール

表示・印字名称ファイル 訂正 設定件数: 300件 設定可能件数: 0件

No	項目	表示桁	表示名称	印字桁	印字名称	表示順
001	金季	12	金季	12	金季	5
002	借引	12	借引	12	借引	1
003	その他支払	12	その他支払	12	その他支払	6
004	貸引	12	貸引	12	貸引	6
005	借	12	借	12	借	6
006	現金	12	現金	12	現金	4
007	レストラン売	12	レストラン売	12	レストラン売	0
008	サービス料	12	サービス料	12	サービス料	2
009	店側販売	12	店側販売	12	店側販売	0
010	税	12	税	12	税	2

データを更新します。
よろしいですか。

はい(Y) いいえ(N)

NO: 008 項目: サービス料
表示桁: 12 表示名称: サービス料+税
印字桁: 12 印字名称: サービス料+税
表示順: 2

入力されたデータを更新します。

更新

⑤『更新』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

2013/11/26 (火) 13:29 FSworks 設定ツール

表示・印字名称ファイル 訂正 設定件数: 300件 設定可能件数: 0件

No	項目	表示桁	表示名称	印字桁	印字名称	表示順
001	金季	12	金季	12	金季	5
002	借引	12	借引	12	借引	1
003	その他支払	12	その他支払	12	その他支払	6
004	貸引	12	貸引	12	貸引	6
005	借	12	借	12	借	6
006	現金	12	現金	12	現金	4
007	レストラン売	12	レストラン売	12	レストラン売	0
008	サービス料	12	サービス料+税	12	サービス料+税	2
009	店側販売	12	店側販売	12	店側販売	0
010	税	12	税	12	税	2

NO: 010 項目: 税
表示桁: 12 表示名称: 税
印字桁: 12 印字名称: 税
表示順: 2

表よりデータを選択して下さい。
表をダブルクリックまたはカーソル移動しエンター。

キャンセル

⑥『キャンセル』を押下します。

2013/11/26 (火) 13:29 FSworks 設定ツール

表示・印字名称ファイル 訂正 設定件数: 300件 設定可能件数: 0件

No	項目	表示桁	表示名称	印字桁	印字名称	表示順
001	金季	12	金季	12	金季	5
002	借引	12	借引	12	借引	1
003	その他支払	12	その他支払	12	その他支払	6
004	貸引	12	貸引	12	貸引	6
005	借	12	借	12	借	6
006	現金	12	現金	12	現金	4
007	レストラン売	12	レストラン売	12	レストラン売	0
008	サービス料	12	サービス料+税	12	サービス料+税	2
009	店側販売	12	店側販売	12	店側販売	0
010	税	12	税	12	税	2

NO: 010 項目: 税
表示桁: 12 表示名称: 税
印字桁: 12 印字名称: 税
表示順: 2

データを訂正します。

訂正 削除 前頁 次頁 終了

⑦『終了』を押下します。

第5章 単価変更について

本章では、POSのメニュー、PLUの単価変更の設定について説明します。

本設定は、店舗の運用に併せて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

5-1 メニュー単価変更

2019/11/11(月)10:11 設定データメンテナンス Group Store#1

メニュー関連

システムオプション POS設定 POS名称設定

POS+上位以下関連 OESユーザー設定 OESメンテナンス

POS設定2 バージョン情報

【メニュー関連】ボタンを押下でメニュー関連業務を起動します。

本手順では、メニューマスタの単価変更手順について説明します。

①《メニュー関連》を押下します。

2019/11/11(月)10:11 設定データメンテナンス Group Store#1

メニュー設定

一括割付 メニュー設定点検

店舗メニュー情報設定 777/10/10/10/10指示設定点検

HTML割付設定点検 POS用 777・セパレートリンク設定 ウェイターミナル割付

まとめ売り設定

【メニュー設定】ボタンを押下でメニュー設定業務を起動します。

②《メニュー設定》を押下します。

2019/11/11(月)10:19 メニュー設定業務 Group Store#1

登録件数: 600 件 全件件数: 2400 件

メニュー別 部門別

コード	部門	メニュー名称	単価	税
0001	02	特製ハンバーグ	800	課税1
0002	02	和風ハンバーグ	750	課税1
0003	12	ハンバーグセット	1,500	課税1
0004	12	特製ステーキ	7,780	課税2
0005	12	ステーキセット	1,400	課税1
0006	02	リゾロース	10,000	課税2
0007	02	サーロイン	1,200	課税1
0008	02	フィレステーキ	1,500	課税1
0009	02	タンダーロイン	980	課税1
0010	03	海老フライ	700	課税1
0011	03	カキフライ	680	課税1
0012	03	イカフライ	580	課税1
0013	03	舌平目ムニエル	880	課税1
0014	03	カニコロッケ	880	課税1
0015	03	卵もも	880	課税1
0016	03	野菜コロッケ	880	課税1

編集 (F2)

編集するメニューを選択して下さい。

③対象メニューを選択し、『編集』を押下します。

2019/11/11(月)10:19 メニュー設定業務 Group Store#1

登録件数: 600 件 全件件数: 2400 件

メニューコード: 0001

部門コード: 02 肉料理

カネ名称: トマトハンバーグ

自社コード: 4807692019371

漢字名称1: 特製ハンバーグ

漢字名称2: トマトハンバーグ

HTML名称: 上段 特製 下段 ハンバーグ

単価: 800

単価種別: プリセット オープン

キー位置の情報

ボタン設定

HTMLメニューキー設定

POS用サブ・セットメニューリンク設定

OTMタッチ割付

WTメニューボタン割付

チケット印字発行

このメニューはチケット印字する

まとめ売りコード: 00 (まとめ売り無し)

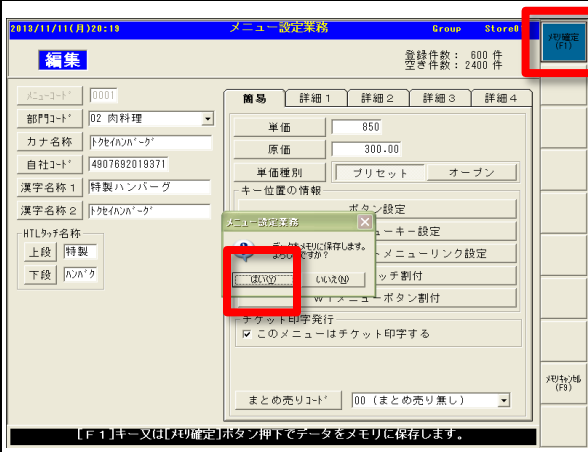
単価を入力して下さい。(ー999999～999999)

④【簡易】タブを押下し、単価を入力します。

※対象メニューをすべて、変更します。

※サブ単価がある場合は、【詳細1】タブを押下し、【サブ単価】を入力します。

5-1 メニュー単価変更

	<p>⑤『メモリ確定』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。</p>
	<p>⑥『終了』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。</p> <p>注意点:【店舗メニュー設定】の運用を行っている店舗については、POSにて直接店舗メニューの単価変更をしてください。</p>

5-2 PLU単価変更



本手順では、PLUマスタの単価変更手順について説明します。

①《POS設定》を押下します。

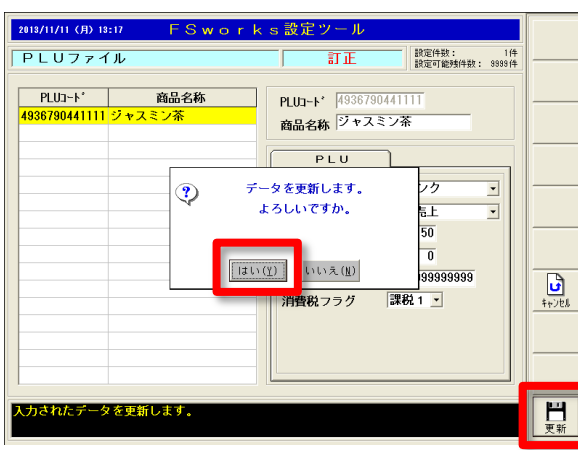


②《PLU》を押下します。



③対象商品をダブルクリックし、【単価】を入力します。

※対象商品をすべて、変更します。



④『更新』を押下し、確認画面で『はい』を押下します。

5-2 PLU単価変更


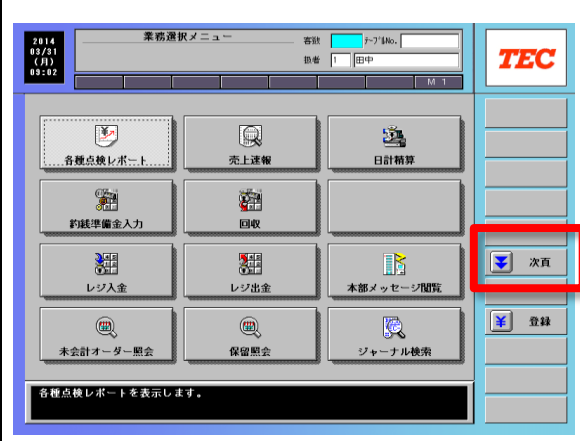
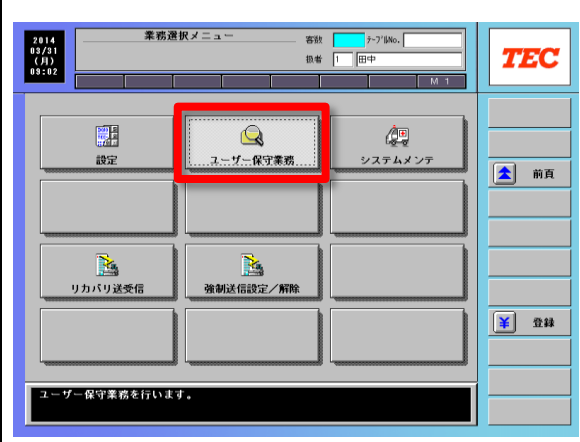
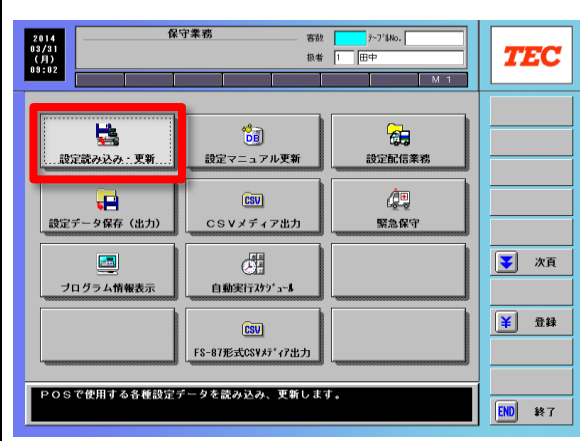
2015/11/11 (月) 12:10 FSworks 設定ツール		PLUファイル		設定件数: 1件 設定可能件数: 9999件	新規 訂正 削除
PLUコード	商品名称	PLUコード	4936790441111 ジャスミン茶		
4936790441111	ジャスミン茶	商品名称	ジャスミン茶		
		PLU			
		リンク部門	13 ソフトドリンク		
		売上集計リンク	店頭売上		
		単価	150		
		原単価	0		
		自社コード	999999999999		
		消費税フラグ	課税 1		
新しいデータを作成します。					
					終了

⑤『キャンセル』を押下後、『終了』を押下します。


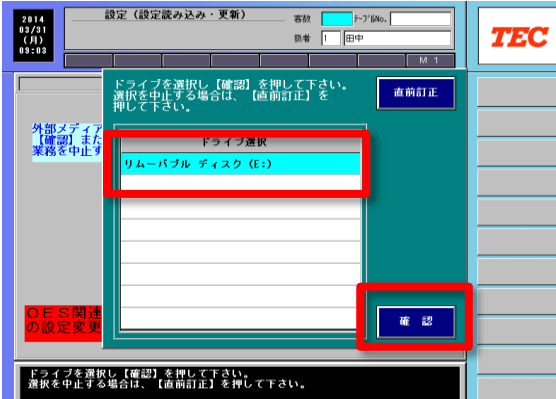


第6章 設定データのPOSへの反映

本章では、設定ツールで設定変更した設定データのPOSへの取込について説明します。

6-1 設定データの読込・更新

	<p>本手順では、設定データのPOSへの取込手順について説明します。</p> <p>※設定データセーブ手順に沿って、変更済みの設定データを事前にUSBメモリに保存します。</p> <p>※2014年3月31日営業終了後(精算後)或いは4月1日開局前に実施してください。</p> <p>以下の操作は、POSで実施します。</p> <p>①開局画面で『業務選択』を押下します。</p>
	<p>②『次頁』を2回押下します。</p>
	<p>③《ユーザー保守業務》を押下します。</p>
	<p>④《設定読み込み・更新》を押下します。</p>


6-1 設定データの読込・更新

	<p>⑤USBメモリを差し込み、『実行』を選択し、『確認』を押下します。</p>
	<p>⑥リムーバブルディスクを選択し、『確認』を押下します。</p>
	<p>⑦確認画面で『確認』を押下します。</p>
	<p>⑧確認画面で『直前訂正』を押下します。</p> <p>※従業員マスタを設定ツールで変更された場合は、『確認』を押下します。</p>

6-1 設定データの読込・更新

	<p>⑨確認画面で『確認』を押下します。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使用しない店舗では、⑨～⑪は表示されませんので、POS再起動を行います。</p> <p>※MS構成店舗の場合は、S機(子機)への設定配信をしてください。</p>																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>送信機器名称</th> <th>送信結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>ステーション</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>2</td><td>KCP1</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>3</td><td>KCP2</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>4</td><td>KD3</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>5</td><td>KD4</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>6</td><td>KD5</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>7</td><td>KCP6</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>8</td><td>KCP7</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>9</td><td>KCP8</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>10</td><td>KCP9</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>11</td><td>KCP10</td><td>未接続</td></tr> </tbody> </table>	No.	送信機器名称	送信結果	1	ステーション	送信する	2	KCP1	送信する	3	KCP2	送信する	4	KD3	送信する	5	KD4	送信する	6	KD5	未接続	7	KCP6	未接続	8	KCP7	未接続	9	KCP8	未接続	10	KCP9	未接続	11	KCP10	未接続	<p>⑩【全設定】を選択し、『確認』を押下します。</p>
No.	送信機器名称	送信結果																																			
1	ステーション	送信する																																			
2	KCP1	送信する																																			
3	KCP2	送信する																																			
4	KD3	送信する																																			
5	KD4	送信する																																			
6	KD5	未接続																																			
7	KCP6	未接続																																			
8	KCP7	未接続																																			
9	KCP8	未接続																																			
10	KCP9	未接続																																			
11	KCP10	未接続																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>送信機器名称</th> <th>送信結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>ステーション</td><td>送信OK</td></tr> <tr><td>2</td><td>KCP1</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>3</td><td>KCP2</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>4</td><td>KD3</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>5</td><td>KD4</td><td>送信する</td></tr> <tr><td>6</td><td>KD5</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>7</td><td>KCP6</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>8</td><td>KCP7</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>9</td><td>KCP8</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>10</td><td>KCP9</td><td>未接続</td></tr> <tr><td>11</td><td>KCP10</td><td>未接続</td></tr> </tbody> </table>	No.	送信機器名称	送信結果	1	ステーション	送信OK	2	KCP1	送信する	3	KCP2	送信する	4	KD3	送信する	5	KD4	送信する	6	KD5	未接続	7	KCP6	未接続	8	KCP7	未接続	9	KCP8	未接続	10	KCP9	未接続	11	KCP10	未接続	<p>⑪送信結果の対象機器が全て【送信OK】となる事を確認します。</p> <p>※HTL(全台)にて設定データの受信(DLL)をしてください。</p>
No.	送信機器名称	送信結果																																			
1	ステーション	送信OK																																			
2	KCP1	送信する																																			
3	KCP2	送信する																																			
4	KD3	送信する																																			
5	KD4	送信する																																			
6	KD5	未接続																																			
7	KCP6	未接続																																			
8	KCP7	未接続																																			
9	KCP8	未接続																																			
10	KCP9	未接続																																			
11	KCP10	未接続																																			
	<p>⑫確認画面で『確認』を押下します。</p>																																				

6-1 設定データの読込・更新

	<p>※POSがリブートし、設定がPOSに反映されます。</p> <p>※必要に応じ、設定が反映されているか確認をしてください。</p>

付録1

付録1－1 設定変更チェックシート

消費税増税関連設定変更チェックシート
(FSworks版)

担当者氏名：

日 付：

1. 消費税税率を5%から8%に変更又は確認しました。(必須)..... ☐
2. 収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更又は確認しました。(必須)..... ☐
3. メニューの税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
4. PLUの税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
5. 部門の税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
6. 席料の税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
7. 奉仕料の税ステータス(内税、外税)を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
8. レシートの印字内容を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
(内マーク印字、外マーク印字、内税印字、外税印字、消費税 等印字)
9. 取引別精算レポートに税(内税、外税)印字を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
10. 会計伝票に外税印字を運用に合せて追加又は印字を確認しました。..... ☐
11. 会計画面の表示項目を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
12. メニューの単価を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐
13. PLUの単価を運用に合せて変更又は確認しました。..... ☐

注意点：

- ・項目1～2については、2014年4月1日営業日からの適用が必須です。
- ・項目3～13については、店舗の運用に合せて2014年4月1日以前の適用(運用の切替)が可能です。

※POSで直接設定変更を行った場合は、設定が反映されます。

※オーダーエントリーシステムや子機がある場合は、必ず設定配信を行ってください。

